

この補足マニュアルでは、パーツの犬モデル VR-001・VR-003 で使用するマザーボー ド上のコネクタや、組み立て時におけるモデル特有の注意点を解説します。 パソコンの基本的な製作方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。 http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp\_jisaku/jisaku\_manual\_150326.pdf



# 自作セット パーツの犬モデル VR-001・VR-003 詳細マニュアル



# 組み立て時の注意点

1. 光学ドライブの取付方法





最初に前面パネルの下部(赤枠)に手を入れ、パネルを引きな がら外します。

ドライブを青矢印の様に取付け、ネジを固定しないまま前面パ ネルを戻します。

光学ドライブの位置を調節し、緑枠のイジェクトボタンを押し た際ドライブのボタンに当たる様にしてください。 最後に黄枠のネジでドライブを固定します。

#### 2. HDD/SSD 用ベイの場所



標準ケースの「GRAVITO」では、 赤枠部分の

3 カ所に付属のマウンタを付ける 必要があります。 マウンタを強く固定するためには、 ペンチやナットドライバーがある と便利です。

#### 4. SATA3.0 ケーブルの接続順

起動用の HDD/SSD は PortO (赤枠)、光学ドラ イブは Port5 (青枠) を 推奨します。 別途 HDD/SSD を追加 する場合は、Port1(緑枠) に接続します。

### 3. メモリスロットを確認



メモリスロットの順番は 青枠部分に記載されてい ます。 メモリが2枚の場合、 赤枠の A2・B2 スロッ トに取り付けてくださ い。

### 5. CLRCBTN1 ボタンに注意



背面パネルにあるこのボタン を押すと、UEFI (BIOS) 設 定が初期化されますのでご注 意ください。



#### 6. フロントパネル用ケーブルの配線



フロントパネル用ケーブルは、マザーボード右下の赤枠部分のピンに接続します。 青枠の1ピンは使いませんのでご注意ください。 緑枠は BEEP スピーカーです。赤いケーブル部分を左端、黒いケーブル部分を右端の ピンに取り付けてください。 各ケーブルは、下写真の番号を合わせる様に接続してください。 5・6、及び7・8は、左右が逆でも問題ありません。





# 自作セット パーツの犬モデル VR-001・VR-003 詳細マニュアル



# UEFI の基本設定

UEFI 画面に入るには、PC 起動時に DEL を何度か押し続けてください。 この設定は、Windows 8.1/10 64bit 向けですので、Windows 7 や、8.1/10 32bit の場合、 CSM · FastBoot · SecureBoot 設定は不要です。

#### 1. モード切替

/SRock create	0.6-8-18	Dalla Advect RePTE	
10/0 PT04 Tersten I P2-00 Institit Careche IS-600 (PU 8 3-200e Processor Savel: 320Hs	09:47	Of learning (1945) Al hearning (1945) Of lifting (1945)	
HIS CRAFT SHOWED From RONALY: New RONALY: ROMALY: ROMALY ROMALY: ROMALY	1607 ян. оч.7ма: 1607 ян. оч.7ма: оч.	Elect Priority Elect Active Priority Control Active Priority Control Control Control Control Control	
Estange Configuration bitigain parts - tools did local a set bitigain an bitigain did local a set	04,740 64 04,740 963 m	C some t	
	i seert		

最初はこの EZ MODE で表示 されます。F6 キーを押して Advanced Mode に切り替え てください。

#### 2. 時刻設定



初期設定時は時刻が日本時間で はありません。 時計部分をクリックして修正し てください。

### 3. CSM · Fast Boot 設定

Fast Boot	► Disabled
Boot From Onboard LAN	Disabled
setup Prompt Timeout	1
Bootup Nam-Lock	
Boot Beep	Disabled
Full Screen Logo	Enabled
AddOn ROM Display	Enab1ed
Boot Failure Guard Message	Enabled
👔 🚅 CSM(Compatibility Support Module)	

「Boot」タブでは、「CSM」 を「Disable」に、「Fast Boot」を「Fast」or「Ultra Fast」にすると、OSの 起動が高速になります。 「UltraFast」の場合、高速 すぎて起動時に DEL を押して 再度 UEFI に入るのが困難に なりますのでご注意ください。

#### 4. Boot 順番設定



## 6. 設定保存と再起動



「Boot Option Priorities」で は、OS のディスクを入れてい る DVD ドライブ(UEFI:光 学ドライブ)を#1にすると、 PC 再起動時に OS 用ディスク をすぐ読み込みます。 ただし、起動時に F11 キーを 押すと起動ドライブを指定 できるほか、OS インストール 後には #1 が「Windows Boot Manager」に変わって しまいますので、変更しなくて も問題はありません。

その他設定はデフォルトのまま で問題ありません。 最後に「Exit」の「Save Changes and Exit」で [Yes] をクリックすれば、 設定を保存して再起動します。

#### 5. Secure Boot 設定

	/ISRock UEFI		
TE Katin 🔺 00 Tweeker - A Advanced	X Teo1 O H/W Hon1	tor Se	
Supervisor Password	Not Installed		
User Pessword	Not Installed		
Supervisor Password			
i User Password			
System Mode State	User		
Secure Ecot State	Enabled		
secure Boot	Enab Teo		
🗙 Clear Secure Boot keys			

[Security] タブの 「Secure Boot」を 「Enable」にすると、下に Key 状態が表示されます。 [Clear Secure Boot Keys] になるようにしてください。



### 7. Windows7 インストール時の注意点



	/ISRock UEFI		
iii Main 🎄 OC Tweaker	At Advanced	2 1001	O H/W Honitor
Advanced\US8 Configuration			
Legacy USB Support			Enabled
I PS/2 Simulator			Disabled
Third Party US8 3.1 Controller			Enabled

Intel 100 シリーズマザーボー ドの USB は xHCI のため、 Windows 7 のインストール時 に USB の操作ができなくなりま す。 PS/2 接続のキーボード or マウ

スを使用するか、UEFI 内の 「Advanced」→「USB Configuration」にある「PS/2 Simulator」もしくは「Port 60/64 Emulation」(UEFI バー ジョンによりいずれかの表記に なります)を「Enable」に設定 して下さい。 「Enable」時は USB の速度が低 下する事がありますので、OS や

ドライバインストール後は 「Disable」に戻すことをお勧め します。

#### ■お困りの際はこちらまで

パソコンの故障修理・診断・増設はおまかせ 困ったときのドスパラサポート http://pc119.dospara.co.jp/



### ■ご購入・お問合せはこちら



ドスパラ通販サイト http://www.dospara.co.jp/